

プリンタードライバーガイド

(Macintosh 版 CP-W5000 シリーズ)

Macintosh、Apple、Mac OS は、Apple Inc の登録商標です。
Adobe、Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。
その他の記載の会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

プリンタードライバーの最新情報は www サーバーでもご提供しています。
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp/>

バージョンの異なるドライバーを同時に使用することはできません。
ドライバーがすでにインストールされている場合は、アンインストールした後、ドライバーのインストールを行ってください。

使用環境

コンピューター	: PowerMacintosh G4、G5、PowerBookG4、iMac、Mac mini、MacBook、MacBook Pro、Mac Pro、MacBook Air
主記憶メモリー	: 512Mbyte 以上
ハードディスク	: 空き容量 512Mbyte 以上
オペレーティングシステム	: 10.6、10.7、10.8、10.9、10.10
USB ^{*1} ケーブル	: 2m 以下のケーブル推奨

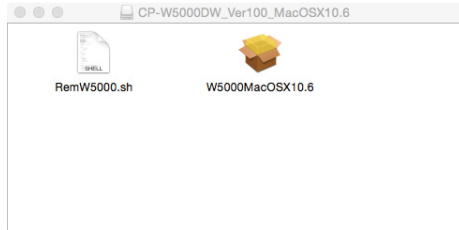
* ご使用になるオペレーティングシステムが正常動作できる環境でご使用ください。

*1 : CP-W5000 シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-W5000 シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。
CP-W5000 シリーズのプリンターを USB2.0(Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0(Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0(Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。

インストール

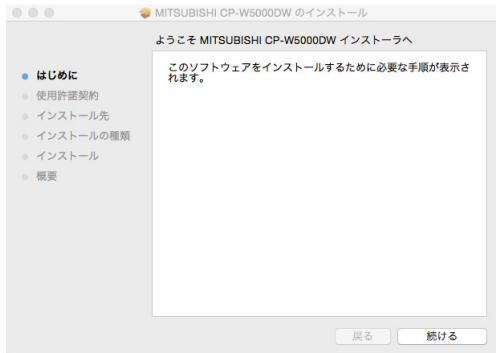
このドライバーをインストールするためには、Administrator 権限が必要です。
旧ドライバーがインストールされている場合は、旧ドライバーのアンインストールを行ってください。
* インストール画面は Mac OS X 10.10 の画面ですが、他の Mac OS X でも同様の手順です。

- 1) Macintosh を起動します。
- 2) フォルダーより、「W 5000MacOSX10.6」をダブルクリックします。(図 1)

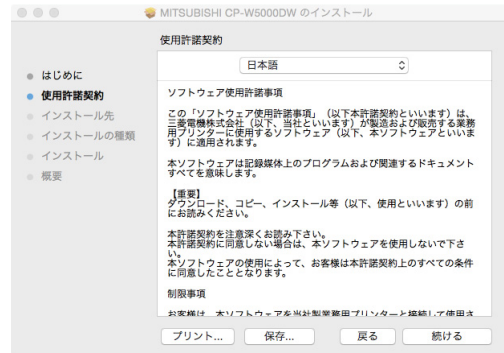


<図 1>

- 3) インストール画面より、「続ける」ボタンをクリックします。(図 2)
- 4) 使用許諾契約書をお読みになり、「続ける」ボタンをクリックします。(図 3)

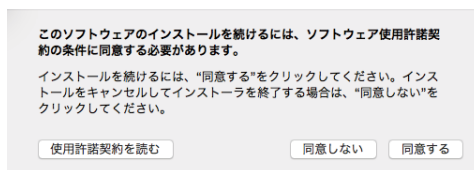


<図 2>

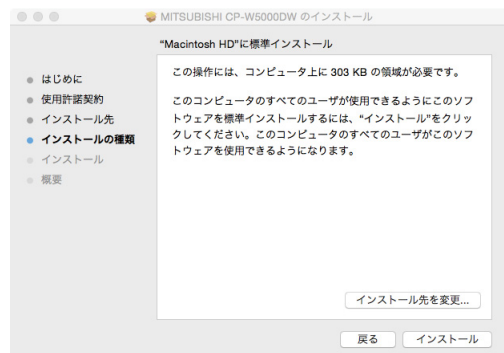


<図 3>

- 5) 契約内容に同意できる場合は「同意する」ボタンをクリックします。(図 4)
- 6) 「インストール」ボタンをクリックします。(図 5)

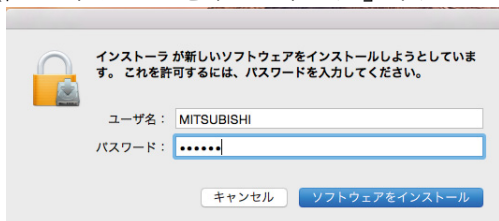


<図 4>



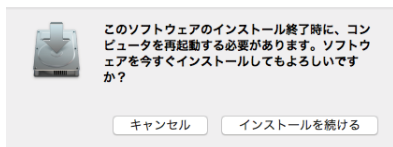
<図 5>

- 7) ユーザ名とパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」ボタンをクリックします。(図 6)
(「ソフトウェアをインストール」ボタン：Mac OS X 10.6 では「OK」ボタン)

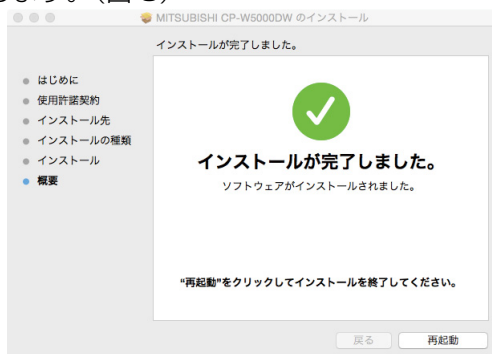


<図 6>

- 8) 「インストールを続ける」ボタンをクリックします。(図 7)
9) 「再起動」ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。(図 8)

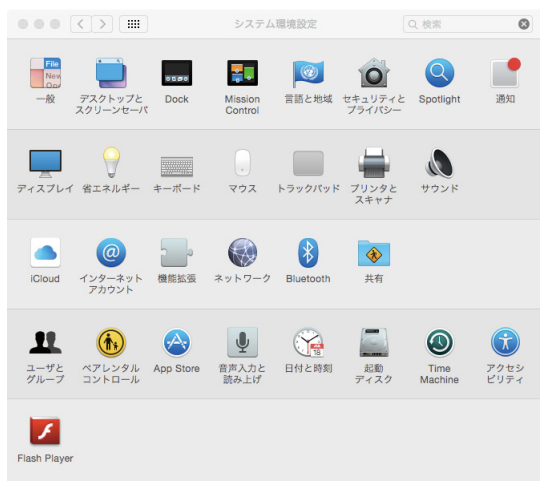


<図 7>



<図 8>

- 10) プリンターの電源を入れ、パソコンに接続します。
11) 「システム環境設定」アイコンをクリックして、「システム環境設定画面」を表示します。(図 9)
12) 「システム環境設定画面」で「プリンタとスキャナ」アイコンをクリックします。(図 10)
「プリンタ」にインストールしたプリンターが自動的に追加されます。
(「プリンタとスキャナ」：Mac OS X 10.6 では「プリントとファクス」、Mac OS X 10.7、10.8 では「プリントとスキャン」)
* 本プリンターは「MITSUBISHI CPW5000D」の名前で追加されます。



<図 9>



<図 10>

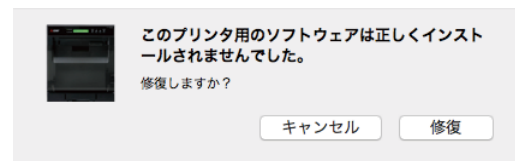
<プリンタードライバーの Mac OS 10.8、10.9、10.10 へのインストールについて>

Mac OS 10.8、10.9、10.10 へのインストール時に下記の対応が必要な場合があります。
下記に従って、インストールを行ってください。

1. Mac OS 対応ドライバーをウェブサイトからダウンロードした場合について
インストール時に、「“W5000MacOSX10.6” は、開発元が未確認のため開けません。」と示す画面が表示される場合があります。
この場合、「OK」ボタンをクリックして、以下の手順でインストールを行ってください。
1) コントロールボタンを押しながら、インストールパッケージをクリックします。
2) コンテキストメニューで「開く」をクリックします。
3) 「“W5000MacOSX10.6” は、開発元が未確認のため開けません。」と示す画面で、「開く」をクリックします。
インストールが開始されます。
2. ドライバーのインストール完了後の操作について
ドライバーのインストール完了後に、下記の操作を行ってください。
1) 「システム環境設定」の「プリンタとスキャナ」を開いてください。
（「プリンタとスキャナ」：Mac OS X 10.8 では「プリントとスキャン」）
2) プリンターのリストで、インストールしたプリンターを選択して、「プリントキューを開く…」ボタンをクリックしてください。
3) ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。（図 11）
この画面は Mac OS X 10.10 のみ表示されます。
4) 「修復」ボタンをクリックしてください。（図 12）
プリンターが使用可能になります。



<図 11 >



<図 12 >

アンインストール

プリンタードライバーをアンインストールするには、以下の手順に従って操作してください。

- 1) 「アプリケーション」フォルダー内の「ユーティリティ」フォルダーより、「ターミナル」を起動します。
- 2) ユーザーが管理者権限でない場合は、su コマンドで管理者権限に設定してください。
- 3) アンインストールスクリプト (RemW5000.sh) のあるディレクトリに移動し、スクリプトを実行します。
./RemW5000.sh
- 4) パスワードを要求された場合は、管理者権限のパスワードを入力します。
- 5) アンインストールに成功すると、下記のメッセージが表示されます。
Uninstallation was completed.
Is a computer rebooted?(Y/N):
- 6) “Y” または “y” を入力し、システムの再起動を行ってください。
システムの再起動が自動的に行えない場合は、実行中のアプリケーションなどを終了し、手動で再起動を行ってください。

機能説明

1. プリント設定

- * 以下の説明画面は「プレビュー」アプリケーションの画面ですが、他のアプリケーションでもドライバーのニューは同様です。

1.1. プレビューメニュー



＜図 13 プレビューメニュー＞

1) 用紙サイズ

用紙のサイズを選択します。
用紙サイズ別プリント画素数を表に示します。

用紙サイズ	プリント画素数 (dots)
8 × 12" (203 × 305mm)	2464 × 3624
8 × 11.7" (203 × 297mm)	2464 × 3534
8 × 11" (203 × 279mm)	2464 × 3324
8 × 10" (203 × 254mm)	2464 × 3024
8 × 8" (203 × 203mm)	2464 × 2424
8 × 6" (203 × 152mm)	2464 × 1824
8 × 4" (203 × 102mm)	2464 × 1224
7 × 5" (2L 判)	2164 × 1524
6.8 × 9.6" (173 × 244mm)	2104 × 2904
6.8 × 4.8" (173 × 122mm)	2104 × 1464
6 × 12" (152 × 305mm)	1864 × 3624
6 × 6" (152 × 152mm)	1864 × 1824
6 × 4" (KG 判)	1864 × 1224
8 × 6" × 2 (203 × 152mm × 2)	2464 × 3684
8 × 4" × 2 (203 × 102mm × 2)	2464 × 2484
8 × 4" × 3 (203 × 102mm × 3)	2464 × 3744
7 × 5" × 2 (2L 判 × 2)	2164 × 3084
6 × 4" × 2 (KG 判 × 2)	1864 × 2484
6 × 4" × 3 (KG 判 × 3)	1864 × 3744

用紙サイズの設定により、プリント画素数は異なります。

2) 方向

印画する画像データの向きを変更できます。
OS 標準の設定機能です。

3) サイズ調整

拡大縮小の値を設定します。(設定範囲 25 - 400%)
OS 標準の設定機能です。

4) 部数

部数の設定をします。(設定範囲 1 - 9999)
* OS 標準の設定機能です。

- 5) 両面
片面印刷か両面印刷かを設定します。
チェックなし：片面で印刷します。
チェックあり：両面で印刷します。
* OS 標準の設定機能です。

1.2. プリンターの機能メニュー

プリントダイアログより「プリンタの機能」の「機能セット」で「オプション」を選択すると、下記の設定が行えます。



＜図 14 プリンターの機能メニュー＞

- 1) シャープネス 設定
プリンター：プリンター内部の輪郭補正設定で動作します。
ドライバー：ドライバーで設定した輪郭補正設定で動作します。
- 2) シャープネス 水平
なし /-3/-2/-1/0/1/2/3/4
水平方向の輪郭補正の強さを変更します。
なし：輪郭補正を行わない。
-3～4：値が小さいと輪郭がソフトになります。
値が大きいと輪郭がシャープになります。
* 本設定は、「シャープネス 設定」が「ドライバー」の場合に動作します。
- 3) シャープネス 垂直
なし /-3/-2/-1/0/1/2/3/4
垂直方向の輪郭補正の強さを変更します。
なし：輪郭補正を行わない。
-3～4：値が小さいと輪郭がソフトになります。
値が大きいと輪郭がシャープになります。
* 本設定は、「シャープネス 設定」が「ドライバー」の場合に動作します。
- 4) プリント仕上げ
両面印刷、および片面印刷時の印刷面の仕上げを設定します。
光沢：つやのある仕上がりです。
半光沢：ややつやのある仕上がりです。
マット：つやのない仕上がりです。
* Mac OS X 10.6 で両面印刷設定時に 1 ページの画像をプリントすると、裏面の画像を送るまで、排出されません。
なお、タイムアウトすると、排出されます。
このとき最後のプリントの B 面は A 面と同じプリント仕上げで白色プリントします。
【タイムアウトについて】
タイムアウト時間はプリンターで設定できます。タイムアウト時間の設定は、プリンターの取扱説明書を参照してください。

- * Mac OS X 10.6 で両面印刷設定時に 1 ページの画像を複数部でプリントすると、同じ画像を表面と裏面にプリントします。
1 ページの画像をプリントするときは、片面に設定して、5) プリント仕上げ 裏面 (片面指定時) を設定してください。

【「A 面、B 面」について】

A 面：ペーパーロールの内側面にプリントされます。

B 面：ペーパーロールの外側面にプリントされます。

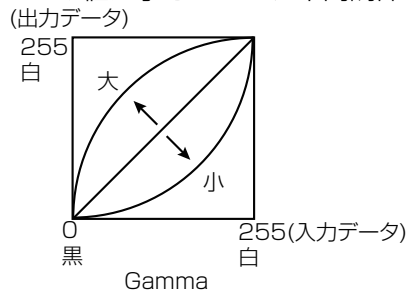
- * 両面印刷設定時に、2 ページ以上の奇数枚の画像を選んで印刷する場合、最後のプリントの B 面は、A 面と同じプリント仕上げで白色プリントします。
両面印刷時には、偶数枚の画像をプリントすることを推奨します。
- * Mac OS X 10.7 ~ 10.10 で両面印刷設定時に 1 ページの画像をプリントすると、片面印刷となり、裏面は、下記の 5) プリント仕上げ 裏面 (片面指定時) の仕上げとなります。
1 ページの画像をプリントするときは、片面に設定して、5) プリント仕上げ 裏面 (片面指定時) を設定してください。

- 5) プリント仕上げ 裏面 (片面指定時)
片面印刷時の裏面の仕上げを設定します。
光沢：つやのある仕上がりです。
半光沢：ややつやのある仕上がりです。
マット：つやのない仕上がりです。
なし：表面仕上げを行いません。

- 6) 色変換
色変換のあり / なしを設定します。
チェックあり：色変換を行います。
チェックなし：色変換を行いません。

また、プリントダイアログより「プリンタの機能」の「機能セット」で「Gamma」、「Brightness」、「Contrast」を選択すると、画面が切り替わり、それぞれ下記の設定が行えます。

- 7) Gamma
画像の中間調部の濃度を調整します。調整値 R、G、B (-5 ~ +5)
Gamma の値が小さいほど、中間調部が暗くなります。



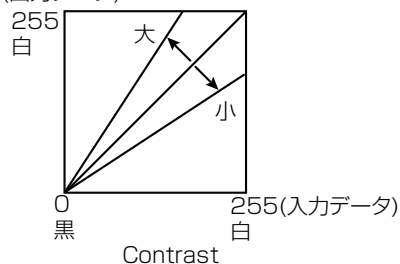
- 8) Brightness
画像のブライトネスを調整します。調整値 R、G、B (-64 ~ +64)
Brightness の値が小さいほど、画像全体が暗くなります。



9) Contrast

画像のコントラストを調整します。調整値 R、G、B (-64 ~ +64)
Contrast の値が大きいほど、画像のコントラストが強くなります。

(出力データ)



1.3. 用紙処理メニュー



<図 15 用紙処理メニュー>

1) 丁合い

丁合いを設定します。

* 本設定と、この他の用紙処理メニューの設定は、OS 標準の設定機能です。

1.4. レイアウトメニュー



<図 16 レイアウトメニュー>

1) 両面

片面印刷か両面印刷かを設定します。

なし : 片面で印刷します。

長辺とじ : 両面で長辺とじで印刷します。

短辺とじ : 両面で短辺とじで印刷します。

【注意】

* 横長とスクエアの用紙サイズを選択した場合、綴じる方向が設定と逆になります。
横長とスクエアの用紙サイズで長辺とじで印刷したい場合は、短辺とじを設定してください。
横長とスクエアの用紙サイズで短辺とじで印刷したい場合は、長辺とじを設定してください。
(横長とスクエアの用紙サイズ : 6 × 4"、6 × 6"、7 × 5"、8 × 4"、8 × 6"、8 × 8")

* この他のレイアウトメニューの設定は、OS 標準の設定機能です。

2. エラー表示

No.	エラー表示	処理内容
1	プリンターが接続されていません。	<p>エラーを解除すると、印刷処理を再開します。</p> <p>プリントキュー画面でのプリントジョブの操作は OS 標準です。下記のような操作メニューが表示されます。</p> <p>ジョブを削除：プリントキューで選択中のジョブを削除します。</p> <p>ジョブを保留：プリントキューで選択中のジョブを保留します。</p> <p>ジョブを再開：プリントキューで選択中の、保留中のジョブを再開します。</p>
2	プリンターにエラーが起きました。	
3	選択した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。	
4	プリンターにインクリボンがセットされていません。(xxxx)	
5	インクリボンが終了しました。(xxxx)	
6	インクリボンエラー (xxxx)	
7	フロントドアが開いています。(xxxx)	
8	プリンターに用紙がセットされていません。(xxxx)	
9	トップドアが開いています。(xxxx)	
10	スライドドアが開いています。(xxxx)	
11	クリーニングローラーカバーが開いています。(xxxx)	
12	用紙が終了しました。(xxxx)	
13	プリンター内部に用紙が残っています。(xxxx)	
14	紙づまり (xxxx)	
15	メカエラー (xxxx)	
16	ファンロックエラー (xxxx)	
17	サーマルプリントヘッドが高温です。(xxxx)	
18	サーマルプリントヘッドが低温です。(xxxx)	
19	動作温度が高温です。(xxxx)	
20	動作温度が低温です。(xxxx)	
21	動作湿度が高すぎます。(xxxx)	
22	センサーエラー (xxxx)	
23	EEPROM エラー (xxxx)	
24	LCD アクセスエラー (xxxx)	
25	FLASH アクセスエラー (xxxx)	
26	MDA エラー	
27	電圧エラー (xxxx)	
28	Transponder アクセスエラー (xxxx)	
29	プリンタードライバーの設定が正しくありません。	
30	転送画像サイズが範囲外です。	
31	プリンターがメニューモードです。	
32	プリヒートエラー (xxxx)	
33	サーマルプロテクトエラー (xxxx)	
34	プリンター内のデータ転送エラー (xxxx)	
35	湿度センサーエラー (xxxx)	
36	たてカット屑が残っています。(xxxx)	

- * エラーは、「プリンタとスキャナ」から「プリントキューを開く」ボタンをクリックすると開く、「MITSUBISHI CPW5000D」のプリントキュー画面内に表示されます。
「プリンタとスキャナ」：Mac OS X 10.6 では「プリントとファクス」、
Mac OS X 10.7、10.8 では「プリントとスキャン」
- * パソコン上にエラーが表示されず、プリンターからの印刷も行われない場合は、プリンターの前面インジケータの表示を確認してください。
プリンターの前面インジケータの表示については、CP-W5000 シリーズのプリンター取扱説明書を参照してください。

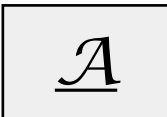
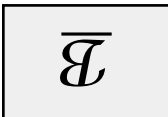
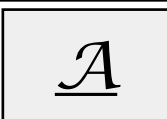
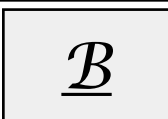



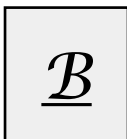
注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンターと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはウィンドウズシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンター操作
プリンター操作については、本体取扱説明書を参照してください。
印画データ転送中および印画実行中にプリンターの電源を切らないでください。
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) ホストコンピュータとプリンターの接続について
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、1 分以上の間隔を空けてから、接続を行ってください。間隔を空けずにケーブルを接続するとプリンタードライバーが正常に動作しなくなる場合があります。
- 4) USB 接続するためのパソコン条件
パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。
CP-W5000 シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-W5000 シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。
CP-W5000 シリーズのプリンターを USB2.0(Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0(Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0(Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。
- 5) USB ケーブルの接続
プリンタードライバーのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。
- 6) 印刷ジョブ
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンターが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 7) 印刷部数
一部のアプリケーションでは、プリンタードライバーで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。
- 8) 印刷中のエラー
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンターの前面インジケータの表示を確認し処置を行い、再度印刷処理を行ってください。プリンターの前面インジケータの表示と処置については、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 9) プリントキュー画面で「ジョブを保留」したあと「ジョブを再開」を行うと、エラーが発生していてもエラーが表示されない場合があります。「ジョブを保留」を選択し、エラーを解除したあと、「ジョブを再開」でプリントを行ってください。
- 10) 「プリンタリスト」の「追加」
MacOSX のバージョンによっては、「追加」ボタンで登録したプリンターから印刷が行えない場合があります。インストール操作に記載された手順でプリンターを自動認識させてください。
- 11) プリンターの電源が OFF、または USB ケーブル未接続の場合に、プリンターの状態が待機中の表示となることがありますが、以後のプリント動作に影響はありません。
- 12) MacOSX 10.6 で、エラーが発生した場合に、エラーを解除せず、エラーのジョブを削除すると、その後エラーを解除しても、プリントキューのエラー表示が解除されない場合があります。この場合は、一度プリンターリストからプリンターを削除し、再度プリンターを追加するとエラー表示が解除されます。

- 13) プリンターエラー発生中など、プリンタードライバーとプリンターとの通信中に、プリントキューでプリンターの「一時停止」、「再開」、ジョブの削除などを行うと、通信が正しく行えず、削除したジョブがプリントされる場合があります。
- 14) MacOSX 10.7～10.10で、サイズ違いエラー（2. エラー表示 No.3）発生後、エラーを解除しないでプリントキューでエラーのジョブを削除した場合、次のジョブを転送してもすぐに印刷が開始されない場合があります。
この場合は、USB ケーブルを接続し直してください。エラーの表示が消えます。
なお、USB ケーブルを接続し直さなかった場合、しばらくして、印刷が開始されます。
- 15) 両面印刷（2 ページ以上の画像の印刷ジョブ）
両面印刷設定時に、2 ページ以上の奇数枚の画像を選んで印刷する場合、最後のプリントの B 面は A 面と同じプリント仕上げで白色プリントします。
両面印刷時には、偶数枚の画像をプリントすることを推奨します。
- 16) 両面印刷（Mac OS X 10.7～10.10）（1 ページの画像の印刷ジョブ）
Mac OS X 10.7～10.10 で、両面印刷設定時に 1 ページの画像をプリントすると、片面印刷となり、裏面は、プリント仕上げ 裏面（片面指定時）の仕上げとなります。
1 ページの画像をプリントするときは、片面に設定して、プリント仕上げ 裏面（片面指定時）を設定してください。
- 17) 両面印刷（Mac OS X 10.6）（1 ページの画像の印刷ジョブ）
Mac OS X 10.6 で両面印刷設定時に 1 ページの画像をプリントすると、B 面の画像を送るまで、排出されません。
なお、タイムアウトすると、排出されます。
このとき最後のプリントの B 面は A 面と同じプリント仕上げで白色プリントします。

Mac OS X 10.6 で両面印刷設定時に 1 ページの画像を複数部でプリントすると、同じ画像を A 面と B 面にプリントします。
1 ページの画像をプリントするときは、片面に設定して、プリント仕上げ 裏面（片面指定時）を設定してください。
- 18) 横長とスクエアの用紙サイズのとじる方向の設定
横長とスクエアの用紙サイズを選択した場合、綴じる方向が設定と逆になります。
横長とスクエアの用紙サイズで長辺とじで印刷したい場合は、短辺とじを設定してください。
横長の用紙サイズで短辺とじで印刷したい場合は、長辺とじを設定してください。
(横長とスクエアの用紙サイズ：6×4"、6×6"、7×5"、8×4"、8×6"、8×8")

* 用紙サイズのタイプととじる方向の設定における、実際のプリント出力を下記に示します。

用紙サイズタイプ	とじる方向	A 面	B 面
横長 / スクエア用紙サイズ	短辺とじ		
	長辺とじ		
縦長用紙サイズ	短辺とじ		
	長辺とじ		

* Mac OS X 10.6 で両面印刷設定時に 1 ページの画像を複数部でプリントすると、とじる方向の設定によらず、横長の用紙サイズは短辺とじ、縦長の用紙サイズは長辺とじでプリントされます。

お客様の目的に合った使用法

1. プリント画の色調整をしたい場合
プリントダイアログの「プリンタ機能メニュー」の「機能セット」で設定を行います。
(以下の設定を行ってもモニター表示画像には反映されません。)
 - 1) プリント画全体の濃度を濃く(暗く)したい場合
“Brightness” の値を小さくします。
 - 2) プリント画のピントが甘い(コントラストが弱い)場合
“Contrast” の値を大きくします。
画像のコントラストが強くなります。
 - 3) プリント画の色目を変えたい場合
“Brightness” の値を変更します。
赤みをつける: “R” の値を大きくします
緑みをつける: “G” の値を大きくします
青みをつける: “B” の値を大きくします

禁止事項について

本ドライバーに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害(逸失利益、特別な事情から生じる損害等)が発生しても、一切責任を負わないものとします。